

2022 年度 柏シニアオーバー60リーグ要綱

1. 参加資格

- 満 59 歳以上の者で構成されたチーム。(2022年度に関しては、2020年度以降コロナウイルス対応により延びてしまったので、特例として昭和39年8月31日以前に生まれたメンバーが出場できる事とします。2023年8月31日までに59歳になるメンバーです。)
- ゴールキーパーは、満 58 歳以上の者の出場を認める。
- 各チームは、試合前に本部へメンバー表と選手証を提出しなくてはならない。(先発・控えに○を書き込んで) 新しいメンバーが参加する際には、出場する試合の1週間前までにメンバー表に赤字で追加し、メーリングリストに流すこと。

2. 試合

- (公財)日本サッカー協会競技規則 2021/22 に準じて実施します。
- 試合に使用するボールは、試合をするチームの持ち寄りにて、軽量(400g以下)検定5号球を使用する。(審判員は、試合球と予備球が同じ重さになるように配慮してください。)
- 試合時間は60分(30分×2、10分休憩)とし、同点の場合は引き分けとする。
- 順位の決定はポイント制(勝3、分1、負0)とする。

※ 同ポイントの場合は得失点差、得点数、直接対戦結果の順とする。

※ チームが途中退会の場合は、退会チームに関係する試合を全て無効とし勝点等には加えない。

- 試合を棄権する場合は負けとし、得点を勝4点負0点とする。

※ 棄権するチームは各部代表者、相手チームおよび担当審判チームへ事前(基本的に7日前まで)に連絡すること。

※ 当日の棄権については、代表者会議にて話し合いの上、何らかのペナルティーを与えるものとする。

- 選手交替の人数は無制限とする。また再出場も可。(但し、レッドカード退場者は交替不可)
- スライディングタックルを禁止し、直接FKが与えられるファールとする。
- 試合成立の人数は7人とする。

※ 人数が足りない場合、対戦相手または他の登録チームから人員を借りてフレンドリーマッチを行うことが出来る。

- 試合を棄権したチームは、自チーム及び対戦予定だったチームの審判割り当てを運営する。運営が不可能な場合があるので、最終判断は事務局にて行い、その決定に従うものとする。
- 雨天等によりグラウンドが不良の場合または不良が予想される場合は中止とする(現場確認のこと)。
- 猛暑対策として、試合前日17時頃と、当日5時頃に環境省より発表される《熱中症警戒アラート(千葉県我孫子地区に対して)暑さ指数3.1以上》が発表された場合は、危険と判断し、試合を延期または中止とします。

※ 中止の試合は0-0の引き分けとする。

- 警告（イエローカード）2枚で退場、累積3枚で次試合の出場停止。退場（レッドカード）は次試合の出場停止とする。
- 警告の累積は、リーグ戦・カップ戦に関わらず累積される。
- 退場や警告の累積による出場停止は、リーグ戦・カップ戦に関わらず、次に行われる試合に課せられる。
- 一発退場の場合は、主審（本部）が試合報告書にて規律委員会に報告し、退場した選手は規律委員会の決定に従う。

3. 本 部

- 本部長を各チーム（日程に記載）より5名（審判員含め計5名）派遣し、運営する。

※ 対戦チーム2チームは各 ¥2000 を試合開始前、本部長に渡す。

※ 当日本部を行わなかった場合は、代りに行ったチームの次回本部を行うこと。

※ 登録違反が確認された場合は、没収試合とする。（違反チームの不戦負とする。）

※ 本部長は試合結果について審判員と両チームに確認の上、『試合報告書』を試合後に作成し、運営委員会に3日以内に連絡（メール）すること。

※ 本部長は個人表彰もあるので必ず、試合得点記録を確認すること。

※ 担当した試合のマンオブザマッチを1名選出して、試合報告書に記入すること。

4. 審 判

- 審判員は、審判服及び認定審判員腕章を着用すること。
- 審判員を各チーム（日程に記載）本部長の中から R, AR, 4O（残りは本部長）を派遣（最低5名）する。

※ 審判は帯同審判にて行う。主審及び副審は3級以上、またはリーグ公認の審判員〔認定審判員〕であること。（4級相当の技能を有する者とする。）

- 審判員は『審判報告書』の内容について試合終了後、本部担当者・試合を行った両チームのキャプテンと確認し、確認者全員のサインをすること。確認サインを行った後の変更は、一切認めないものとする。

5. 服装

- 原則として、正・副全く異なる色の2着のユニフォームを持参しなければならない。（シャツ、パンツ、ストッキングの全てが正・副共に、それぞれが色違いである事。たとえば、シャツのみ色違いでそれ以外共用等は認めない。ただし、特例として、東葛ユナイテッドと複数チームの混成チームに関しては、副をビブスで対応できる事とする。ビブスを使用する場合で、登録背番号と違う場合は、メンバー表にビブスの背番号を明記する事）。またシャツが黒一色のユニフォームは認められない。ストッキングに巻くテープの色は問わないこととする。試合をする2チームにおいて正ユニフォームの色が重なった場合、ホームチーム（対戦表の左側チーム）が正ユニフォームを使用できる。
- アンダーシャツを着用する場合、その袖の色はジャージーまたはシャツの袖の主たる色と同じか、黒または白でなければならない。
- アンダーショーツまたはタイツを着用する場合、それらはショーツの主たる色と同じか、黒または白でなければならない。
- アンダーシャツ・アンダーショーツまたはタイツの色は、チームで統一しなくてはならない。

6. 表彰

- 優勝、準優勝
- 得点王、アシスト王
- 各チーム MVP
- ベストイレブン
- バロンドール（最優秀選手）

7. 注意事項

- 試合中の審判へのクレームは一切認めない。試合中の否紳士的行為は認めない。
- 各チームともスポーツ傷害保険に加入の事。
- 運営要綱にそぐわないチームは懲罰委員会にて、その懲罰を決定する。

注意： グラウンド使用後は奇麗に（ゴミ等を片付け）して帰りましょう。